
◆◆◆

年次大会の広報用メール、チラシのご案内

年次大会の午後の公開講演会のお知らせです。会員の皆さま、とくに新入会員の皆さまぜひご参加ください。

公開講演会ですので、一般参加も可能です。

社会デザイン(学)を広めるために、参加者募集の広報にご協力をお願いします。

メール等での広報には下記文と併せてお使いいただけると幸いです。

公開講演会のチラシ(添付)も作成しましたのでご活用ください。

<<ここより広報用メール>>

社会デザイン学会 公開講演会のお知らせ

【概 略】

社会デザイン学会は創立20周年(2006年6月創立)を迎えます。

今年の年次大会の企画は公開講演会となります。

第1部では、社会デザインの学びとは何かを、

世代間のコミュニケーションの視点から掘り下げます。

第2部では、パレスチナとイスラエル、イラン攻撃の背景に迫りながら、文明社会の危機状況について、学会設立よびかけ人の北山晴一氏が、私たちひとりひとりがどう立ち向かえばよいかの問いを発する予定です。ぜひ皆さん、友人、知人をお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

【日 時】7月12日(日) 13時～17時

【方 式】ハイブリット方式(会場とオンライン併用)

【会 場】立教大学池袋キャンパス 太刀川記念館(豊島区西池袋3-34-1)

【申 込】下記 URL をクリックして、所定のフォームにてお申し込みください。

<https://x.gd/BSrQ1>

【参加費】2千円

【参加費の支払方法について】

＜会場参加＞

当日に会場受付でお支払いください。

＜オンライン参加＞

6月24日(火)以降に、申込時のメールアドレスへ
参加費の振込先の口座情報と Zoom の登録リンクを
記載したメールを順次送信します。

期日までにお振り込みが確認できなかった方は
Zoom 視聴の登録を取り消す場合もありますので
ご了承ください。

【公開講演会のタイムテーブル】 一般の参加も可能です。

13 時～13 時 5 分

開会挨拶:宮崎正浩 社会デザイン学会会長

13 時 5 分～15 時

第1部:シリーズ企画「社会デザインの学びとは」

テーマ:世代間の社会デザイン(コミュニケーションデザイン、
コミュニティデザインなど)を考える

趣旨説明・コーディネーター:梅原宏司 近畿大学准教授

話題提供

①「表現による社会デザイン／謎の世直し」

登壇者:アサダワタル 文化活動家、近畿大学文芸学部准教授

②「子どもを核としたコミュニティデザイン」

登壇者:尾崎 司 東京家政大学社会デザイン学環長・教授

③『世代を超えた「地頭自治(ジアタマジチ)」のデザイン』

登壇者:おきなまさひと 立まちびと会社 VisionArial 共同代表
全体討論

休憩 10 分

15 時 10 分～16 時 55 分

第 2 部:シリーズ企画「学会創立 20 周年」

テーマ：待ったなし文明社会の危機状況～社会デザインの視点から考える

趣旨説明・コーディネーター：北山晴一 立教大学名誉教授

記念講演

①「〈文明〉と〈野蛮〉を問い直す―

―西洋近代とパレスチナ／イスラエル、そしてイラン攻撃」

登壇者：早尾貴紀 東京経済大学教授

②「惨憺たるこの世界の中であなたや私に何が可能か」

登壇者：北山晴一 立教大学名誉教授 学会設立よびかけ人
全体討論

16 時 55 分

閉会挨拶 大熊玄 立教大学大学院社会デザイン研究科委員長

連絡先(社会デザイン事務局)

info@jssds.org

03-6822-9901 日本法制学会気付

以 上

<<広報用メールここまで>>

《社会デザイン学会事務局》

TEL:03-6822-9901 日本法制学会気付

業務時間:9 時 30 分～17 時
